



タイトル

市内の有害物質使用特定事業場からの排水流出事故

項目(あてはまるものすべてにチェック)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> イベント・会議等の事前周知依頼 | <input type="checkbox"/> イベント・会議等の取材依頼 |
| <input type="checkbox"/> イベント会議以外の事業の周知依頼 | <input type="checkbox"/> 参加者募集の告知依頼 |
| <input checked="" type="checkbox"/> その他 | 事業場事故 |

) 全1枚(本紙含む)

<概要>

市内有害物質特定事業場に設置してあるスクラバー(排ガス洗浄施設)が破損し、排水基準を超えるアンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物を含む水が、市道道路側溝に流出しました。

河川への雨水流入口の水質分析を行ったところ、環境基準値以下であることを確認したとの報告を受けて、市としても、市民生活への影響はないと判断しました。

●発生日時

平成29年3月6日(月) 午前8時30分

●発生場所

クリタ分析センター株式会社

つくば市高野台2-8-14

●事故内容及び事故対応

スクラバーから排水基準を超えるアンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物が市道道路側溝に流出した。(濃度710mg/L(排水基準:100mg/L))

流出水の量はおおよそ400L。

漏えい発見後、緊急措置として側溝を土嚢で塞ぐと同時に、流出した水の回収及び側溝の洗浄を行った。

その他の有害物質について、排水基準の超過はありません。

●経緯

9時:事業場からつくば市への第一報が入電した。

15時:市道道路側溝の清掃終了した。

17時:排出水の分析結果により流出事故と判断する。

19時30分:雨水流入口の水の分析を行ったところ環境基準値(10mg/L)以下との報告を受ける。